



6月は読書月間です。

今年の梅雨はなかなか梅雨らしくない天気が続いているようですが、やっと雨が降ってきました。今年の夏も猛暑になるのでしょうか。熱中症にはくれぐれもお気を付けください。

さて、6月は読書月間です。読書をして雨の日も有意義に過ごそうという取り組みです。しかし、なんだか、猛暑を避けて読書をしましょう。という取り組みのようになりました。

学校では図書委員会を中心に以下のような取り組みをしました。

- ① 朝の一斉読書5分間
- ② 家読カードを配布
- ③ 職員による読み聞かせ
- ④ 図書委員会の活動（朝の読み聞かせ、読書郵便等）
- ⑤ サークル・エルルさんによるお昼の読み聞かせ



子ども達はお家で読書（『家読うちどく』）をしていたでしょうか？「うちどく」は、家族で本を読んでコミュニケーションし、家族の絆づくりをすることを目的とします。きまりはありません。レシピ本を見ながら一緒に料理を作ったり、クイズの本でクイズを出し合ったり…たまにはテレビを消して、携帯をおいて本を手にとってみませんか？

そして、サークル・エルルさんの読み聞かせが毎週火曜日と木曜日にありました。子ども達は目をキラキラさせて聞いていました。とても楽しいひと時になりました。

※サークル・エルルさんは中牟田小に発足して20数年になります。子ども達に読書の楽しさや喜びを伝えたいと活動されているボランティア団体です。もし、関心がおありの方は学校の図書館までご連絡ください。



低学年への読み聞かせ風景。
子ども達も真剣です。

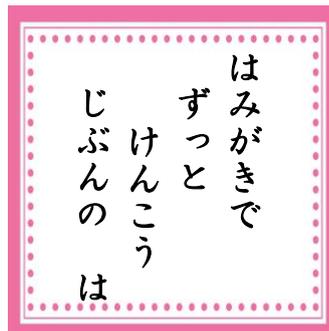
朝の挨拶は O.K ですが・・・

私は毎朝、子ども達の通学路にできるだけ立っています。最近、子ども達の朝の挨拶がとても上手になってきました。自分たちから「おはようございます!」と元気に言ってくれます。とてもうれしいです。

ただ、残念ながら学校にお客様がいらっしゃった時は、まだまだ進んで挨拶できる子は少ないようです。挨拶よりも「この人は誰だろう」と思うようになってしまいました。挨拶は人とのコミュニケーションの第一歩。どんなときにも進んで挨拶ができる子ども達になってほしいなと思います。

入選おめでとう！

2年2組 永利 朱里さんの標語が朝倉歯科医師会の標語部門で金賞に選ばれました。福岡県歯科医師会の優秀賞にも推薦されるそうです。おめでとうございます。



～田植えが始まっています。この時期に毎年入るのが通学途中の水路の板を外し、農家の方が困っているという苦情です。何のための板なのか学校でも話をしています。～